



ゆずり葉

令和6年 1月 9日
第 12号



<https://tomiya-naritaes.edumap.jp/>

目指す子どもの姿 ㊦かよして ㊧っぱな ㊨のしい なりたの子

新年おめでとうございます。

保護者の皆様方には、日頃より本校の教育活動にご支援とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。長かったコロナ禍での生活も随分と落ち着き、令和5年度は、ほぼ通常の形で諸活動が行えるようになったことに大きな喜びを感じているところです。運動会や学習発表会、校外学習や修学旅行など、たくさんの行事や活動の中で、子どもたちの明るい笑顔や活躍する姿が見られました。また、先日の学校だよりでもお伝えした6年生の授業を公開した研究会をはじめ、研究テーマとして取り組んでいる「学び合い学習」からも、子どもたちの学びに向かう姿勢や友達と関わる様子に手応えを感じています。しかし、厳しかった感染症対策の反動でしょうか、インフルエンザに関しては例年以上の流行が見られ、本校でも多くの子供たちが罹患しました。コロナのような特別な対応は行いませんが、通常の感染症対策はこれからも継続してまいります。ご家庭でもお声掛けください。

さて、2024年は十干では甲、十二支では辰にあたるため、甲辰（きのえたつ）の年となります。甲とは「甲乙丙丁～癸」の始まりであり、物事の始まりととらえることができ、辰は発芽した植物がしっかりとした形になる、勢いと大きな力、成功ととらえることができるそうです。ですから、この二つが合わさる甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると考えられるそうです。ちなみに前回の甲辰は1964年。アジア初開催の東京オリンピックが開かれ、敗戦国日本が名実ともに世界に復興を印象付けた年です。もちろん、保護者の皆さんが生まれる前のことです。直接の記憶はあるはずがありませんが、当時の成長の様子については何かのおりに見聞きしたことがあるでしょう。今の日本の基礎を作った時代と言っても良いかもしれません。昨年までのコロナ禍やその後の円安、物価急騰など、近頃の日本の話題はどこか閉塞感のあるものばかりでした。そこから脱却し、再び希望の溢れる社会の実現に向けた、新たな始まりの年になってくれることを願っています。

学校生活は、これから、年度のまとめの時期を迎えます。それぞれの学年毎に必要な力がどの程度育っているか、また、次年度に向けてこれからどんな力を育てなければならないのか、評価をしながら補ったり更に高めたりしてまいります。また、子どもたちにも、「なりたの子」や「なりたい自分」といった目標としてきたことへの振り返りの機会を設けながら、進学・進級に向けた意欲付けを図ってまいります。

子どもたちにとって、2024年がしっかりと成長のできる、頑張ったことが成功に繋がる、そんな年になるように、ご家庭の皆様や地域の方々のご協力を得ながら、教職員一丸となって努力してまいります。今年もどうぞよろしく申し上げます。

校長 栗山 隆



行事予定

- 10日（水）防災の日
- 12日（金）休み時間の放送避難訓練
- 15日（月）委員会活動
- 16日（火）成田中学校入学説明会
- 17日（水）あおぞらタイム 代表委員会

- 18日（木）自由参観
- 23日（火）1236弁当
- 24日（水）あおぞらタイム
- 26日（金）SC来校
- 31日（水）空き缶回収 児童朝会
全校4時間の日



